

様式第5号（教育実習実施計画に関する書類）

教 育 実 習 実 施 計 画	
1	教育実習の内容及び成績評価等
①	<p>教育実習の時期</p> <p>〈中学校〉 3年次6月～10月（細部時期については受入実習校との調整による。） 4年次6月～10月（細部時期については受入実習校との調整による。）</p> <p>〈高等学校〉 4年次6月～10月（細部時期については受入実習校との調整による。）</p>
②	<p>教育実習の実習期間・総時間数</p> <p>〈教育実習〉 中学校4週間（120時間） 高等学校2週間（60時間）</p>
③	<p>教育実習校の確保の方法</p> <p>教育実習希望者を対象とした事前のガイダンスを実施し、教育実習校との連絡調整を円滑に行えるようにする。実習先は、大学の指定校を基本とし、教育実習運営委員会の協議により教育実習校を必要数調整・確保する。</p>
④	<p>教育実習内容</p> <p>教職に関する科目や教科に関する科目で学修したものを基礎として学校現場を体験し、学校教育における職務理解と、その実践的能力及び研究的姿勢を養う。</p> <p>〈中学校〉</p> <p>オリエンテーションⅠ：教育実習の目的、教育実習生としての心構え</p> <p>オリエンテーションⅡ：学校経営、学級経営、生徒指導、進路指導、教育相談、特別支援教育（特別支援学級を含む）、特別活動・総合学習の時間、部活動の観察・参加について</p> <p>オリエンテーションⅢ：教科学習指導及び道徳科学習指導の観察・実習について</p> <p>学級経営の観察・参加</p> <p>生徒指導、進路指導、教育相談の観察・参加</p> <p>特別支援教育の観察・参加</p> <p>特別活動・総合学習の時間の観察・参加</p> <p>部活動の観察・参加</p> <p>教科学習指導及び道徳科学習指導の観察・実習</p> <p>教育実習の振り返りと今後の課題</p> <p>〈高等学校〉</p> <p>オリエンテーションⅠ：教育実習の目的、教育実習生としての心構え</p> <p>オリエンテーションⅡ：学校経営、学級経営、生徒指導、進路指導、教育相談、特別支援教育、特別活動・総合学習の時間、部活動の観察・参加について</p> <p>オリエンテーションⅢ：教科学習指導の観察・実習について</p> <p>学級経営の観察・参加</p>

<p>生徒指導、進路指導、教育相談の観察・参加 特別支援教育の観察・参加 特別活動・総合学習の時間の観察・参加 部活動の観察・参加 教科学習指導の観察・実習 教育実習の振り返りと今後の課題 を基本として計画を立てる。</p>
<p>⑤ 教育実習生に対する指導の方法</p> <p>(1) 指定校の教育実習 開講式、閉講式：学部長、教職課程専任教員の参加 公開授業、研究授業：教職課程教員の現地指導実施</p> <p>(2) 指定校以外の教育実習 教職課程担当教員または教育実習運営委員会の指名する教員による現地指導実施</p>
<p>⑥ 教育実習の成績評価（評価の基準及び方法）</p> <p>(1) 実習校からの教育実習評価表 (2) 実習記録（教育実習簿、観察・参加記録、学習指導案） (3) 事前・事後指導の成績 (4) 試験の成績</p> <p>これらを教育実習運営委員会内の実習判定会議にて、総合的に成績評価する。</p>
<p>2 事前及び事後の指導の内容等</p>
<p>① 時期及び時間数</p> <p>時 期：春学期 時間数：30時間</p>
<p>① 内容（具体的な指導項目）</p> <p>事前指導</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育実習の目的 2 教育実習における心得 3 学校経営、学級経営について 4 生徒指導、進路指導、教育相談、特別支援教育について 5 特別活動・総合学習の時間への取り組みについて 6 学習指導案の作成および教材研究（1）学習指導案の作成 7 学習指導案の作成および教材研究（2）教材研究 8 学習指導案の作成および教材研究（3）授業づくり 9 模擬授業（1）授業目標と授業内容の整合性 10 模擬授業（2）「考える授業」、「わかる授業」をつくる（導入～展開～まとめ） 11 模擬授業（3）教材研究の充実 12 模擬授業（4）学習方法、学習形態の工夫

1 3 模擬授業（5）自律学習を促進する板書の工夫

- 事後指導 1 教育実習を終えて（1）授業実践のふり返りと課題の発見
2 教育実習を終えて（2）生徒指導実践のふり返りと課題の発見

3 教育実習に関して連絡調整等を行う委員会・協議会等（以下「委員会等」という。）

① 大学内の各学部・学科等との連絡調整を行う委員会等

- 委員会等の名称

教職課程運営委員会

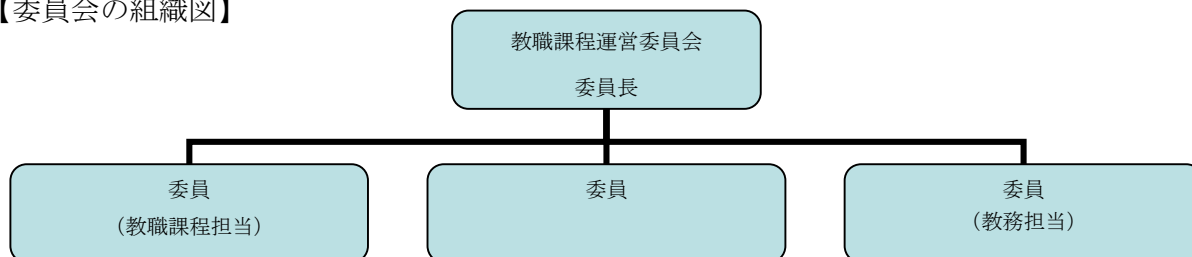
- 委員会等の構成員（役職・人数など）

委員長、委員（教職課程担当教員を含む）若干名で構成する。

- 委員会等の運営方法

委員長を中心に、委員会を必要に応じて開催。教育実習ガイダンス、教育実習事前事後指導とも連動し、教育実習に関するさまざまな問題の解決に対応するとともに、学部全体の連絡調整を行う。

【委員会の組織図】



② 大学外の関係機関（例：都道府県及び市区町村教育委員会など）との連絡調整等を行う委員会等

- 委員会等の名称

教育実習運営委員会

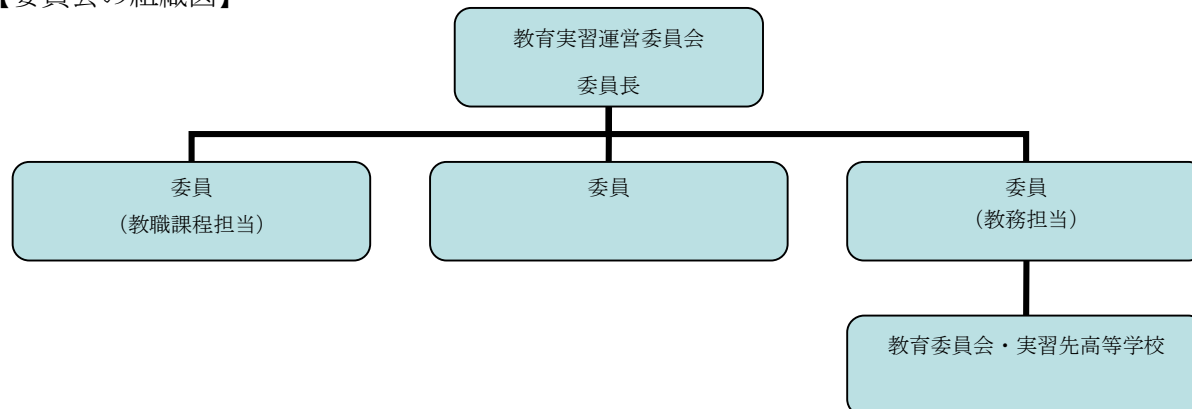
- 委員会等の構成員（役職・人数など）

委員長、委員（教職課程担当教員を含む）若干名で構成する。

- 委員会等の運営方法

委員長が必要に応じて招集する。教育実習の運用にかかわる問題点や要望等について協議し、課題解決を図り、教育実習の円滑化を目指す。

【委員会の組織図】



4 教育実習の受講資格

以下の要件をすべて満たしていなければならない。

- ・ 教員となるに相応しい学識・人格を備えていること。
- ・ 原則として教員採用試験を受験すること。
- ・ 教育実習Ⅱ（4年次配当科目：全免許必修）に参加する者は、「教職論」、「教育原理」、「特別活動及び総合的な学習時間の指導法」、「教育の方法及び技術（ICTの活用含む）」及び「教科教育法」の単位を修得し、3年次までの卒業配当科目単位を100単位以上修得していること。
- ・ 教育実習Ⅰ（3年次配当科目：中一種保健体育必修）に参加する者は、実習前年度に行われる説明会に参加し、その後随時行われる担当教員による面接審査に合格すること。また、「教職論」、「教育原理」、「保健体育科教育法Ⅰ・Ⅱ」及び「道徳教育の指導法」の単位を修得していること。
- ・ 教育実習に参加する者は、実習前年度の指定する期日までに「教育実習参加願」を教務課に提出するものとする。

5 実習校

(1) 福岡キャンパス

学校名	福岡第一高等学校 第一薬科大学付属高等学校 (福岡県福岡市南区玉川町1-2-3)	学級数：60 学級数：16	生徒数：1741人 生徒数：487人	
教員数	福岡第一：64人(内訳)教諭42人、助教諭2名、講師17人、養護教諭1人、養護助教諭1人、実習助手2人 第一薬科：15人(内訳)教諭11人、講師3人、養護教諭1人、養護助教諭0人、栄養教諭0人			
教育委員会名	太宰府市教育委員会	小学校：該当なし	中学校：4校	高校：該当なし
教育委員会名	福岡市教育委員会	小学校：該当なし	中学校：69校	高校：2校



福一高発第 52 号
令和 4 年 2 月 16 日

日本経済大学

学長 都築 明寿香 殿

福岡第一高等学校

校長 都築 仁子



日本経済大学 経済学部 健康スポーツ経営学科の教職課程認定申請の
ための教育実習校指定の承諾について (承諾書)

記

貴大学の教育実習校指定を受けることを、承諾致します。



第21号

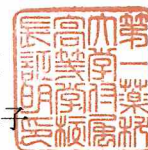
令和 4年 2月 16日

日本経済大学

学長 都築 明寿香 殿

第一薬科大学附属高等学校

校長 都築 仁子



日本経済大学 経済学部 健康スポーツ経営学科の教職課程認定申請の
ための教育実習校指定の承諾について（承諾書）


記

貴大学の教育実習校指定を受けることを、承諾致します。

3太教学 第 3848 号
令和 4 年 3 月 3 日

日本経済大学
学長 都築 明寿香 殿

福岡県太宰府市教育委員会
教育長 樋田 京子



日本経済大学 経済学部 健康スポーツ経営学科 教職課程認定申請に伴う
教育実習生受け入れの承諾について (承諾書)

記

貴大学の教育実習生の教育実習を太宰府市立中学校において受けることを、承諾致します。

以上

教教1第794号
令和4年3月2日

日本経済大学
学長 都築 明寿香 殿

福岡市教育委員会
教育長 星子 明夫 印



日本経済大学 経済学部 健康スポーツ経営学科 教職課程認定申請に伴う
教育実習生受け入れの承諾について (承諾書)

記

貴大学の教育実習生の教育実習を福岡市立中学校及び高等学校において受けることを、
承諾致します。

以上